

品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。

再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

不具合整理No.	43 F-1-008	
生産	3 課 1 G	
生産担当	西沢	
発行日	2012年 1月 27日	
承認	確認	担当
約洋 12.1.27 博久	黒岩 12.1.27 映次	約洋 12.1.27 博久

指定回答日：2012年 2月 5日

生産担当：2012年 2月 1日迄

検査担当：2012年 2月 5日迄

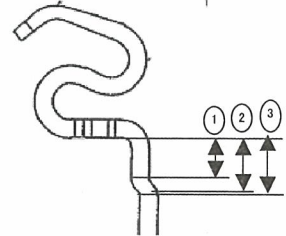
業務担当：年 月 日迄

品質保証課記入

品質保証課記入

図番 161663-2-11
品名 DF16-SV(A) タンシ
ロットNo 3-1193
対象数量 178,000個
クレーム内容及び確認内容
① 0.4±0.05が0.469~0.477
② 0.5±0.08が0.573~0.0596
③ 0.55±0.08が0.631~0.639
3箇所図面規格よりプラスに規格外

写真・図



発生原因

生産課・めっき課・技術課・(金型技術課)
(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

(なぜ発生したのかを3回繰り返すて真の発生原因を掴む)

検査指導書項目ではない箇所の為
注意不足だったと思われる。

↓
当時 客先との打合せにてネライを変える指示が
あったのではないかと。(記録なし)

↓
ネライの時点で公差を外して作図していた

発生対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

技術課より 12.1.31 再特認を申請した

- ① $0.4 \pm 0.05 \rightarrow 0.4 \begin{matrix} +0.11 \\ -0.05 \end{matrix}$
② $0.5 \pm 0.08 \rightarrow 0.5 \begin{matrix} +0.11 \\ -0.08 \end{matrix}$
③ $0.55 \pm 0.08 \rightarrow 0.55 \begin{matrix} +0.1 \\ -0.08 \end{matrix}$

① については追加特認となる

③③ は '99 に特認済の為 今回も同様公差にて申請した

対策実施日	12年 1月 31日	承認	確認	担当
対策実施ロットNo	次回生産ロット	富岡 12.2.6 清光	録崎 12.2.06 学	藤田 12.2.04 徹也
水平展開の有(無) (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施				

不具合発生日：11年 12月 15日

P番号：P 3464-00

起因部署記入

流出原因

生産課・めっき課・技術課・(金型技術課)
(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

(なぜ発生したのかを3回繰り返すて真の流出原因を掴む)

段曲げ交点寸法を検査員が間違えてR終りで測っていた

↓
検定データが公差内になっており、設計者が見落とした

↓
'99の特認申請の際に1箇所特認を出していなかった

金型品技・業務グループ
(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

(なぜ発生したのかを3回繰り返すて真の流出原因を掴む)

段曲げ部を交点箇所にて測定していた

↓
段曲げ部の測定方法についての知識が不足していた。

↓
段曲げ部の測定方法についての教育が不足していた

流出対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

特認の承認が頂けることは客先より話がありましたので問題ありません。

対策実施日	12年 1月 31日	承認	確認	担当
対策実施ロットNo	次回生産ロット	富岡 12.2.6 清光	録崎 12.2.06 学	藤田 12.2.04 徹也
水平展開の有(無) (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施				

(誰が、いつまでに何を、どうする)				
段曲げ部の測定方法について、再教育を行った。				
対策実施日	12年 1月 30日	承認	確認	担当
対策実施ロットNo	次回生産ロット	太田 12.2.06 智視	太田 12.2.06 智視	太田 12.2.06 智視
水平展開の有(無) (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施				

原因区分 ☒ 作業 ☐ 金型 ☐ 材料 ☐ 検査工程 ☐ 設備 ☐ 梱包・輸送 ☒ 管理・仕様 ☐ 顧客 ☐ その他

効果の確認

承認

確認

有効性の評価

承認

確認

担当

特認処理と教育により改善

承認
12.2.07
映次確認
約洋
12.2.07
博久

対策後、3.11.97~3.12.02の計5ロットにおいて同一具合が認められ、有効性が有りとの判断が可。

承認
黒岩
12.6.20
映次確認
約洋
12.6.20
博久担当
約洋
12.6.20
博久